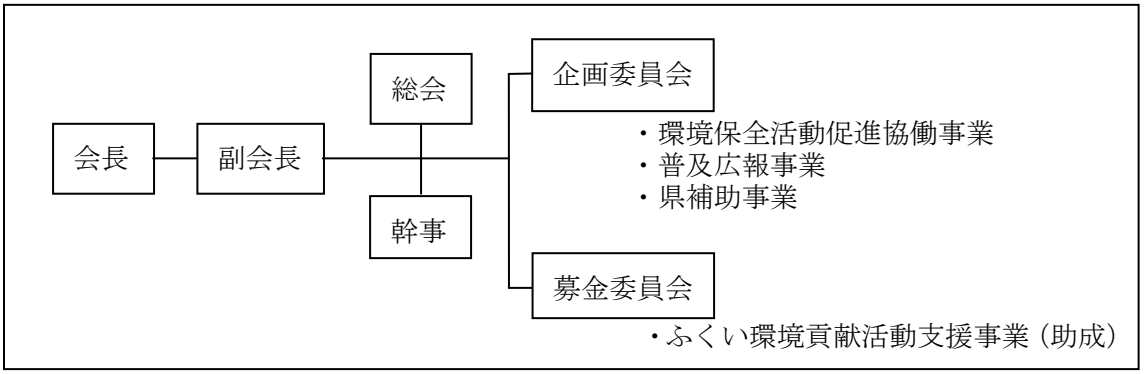
平成27年度 事業計画

平成 27 年度事業体系改編のポイント

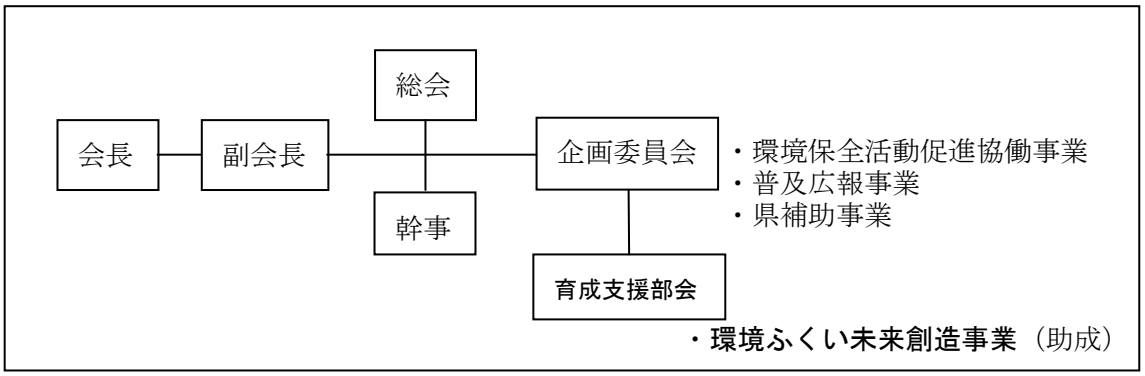
資金助成について、助成対象の充実ときめ細かな支援を行うため、募金委員会を廃止し、企画委員会内に育成支援部会を設ける。

1　組織体制の改編

（旧）



（新）



2　育成支援部会の役割

環境ふくい未来創造事業の助成対象者の選考および助成対象者の実績報告の評価を行う。また、必要に応じ、助成対象者の活動に関する助言を行うものとする。

3　企画委員会と育成支援部会の関係

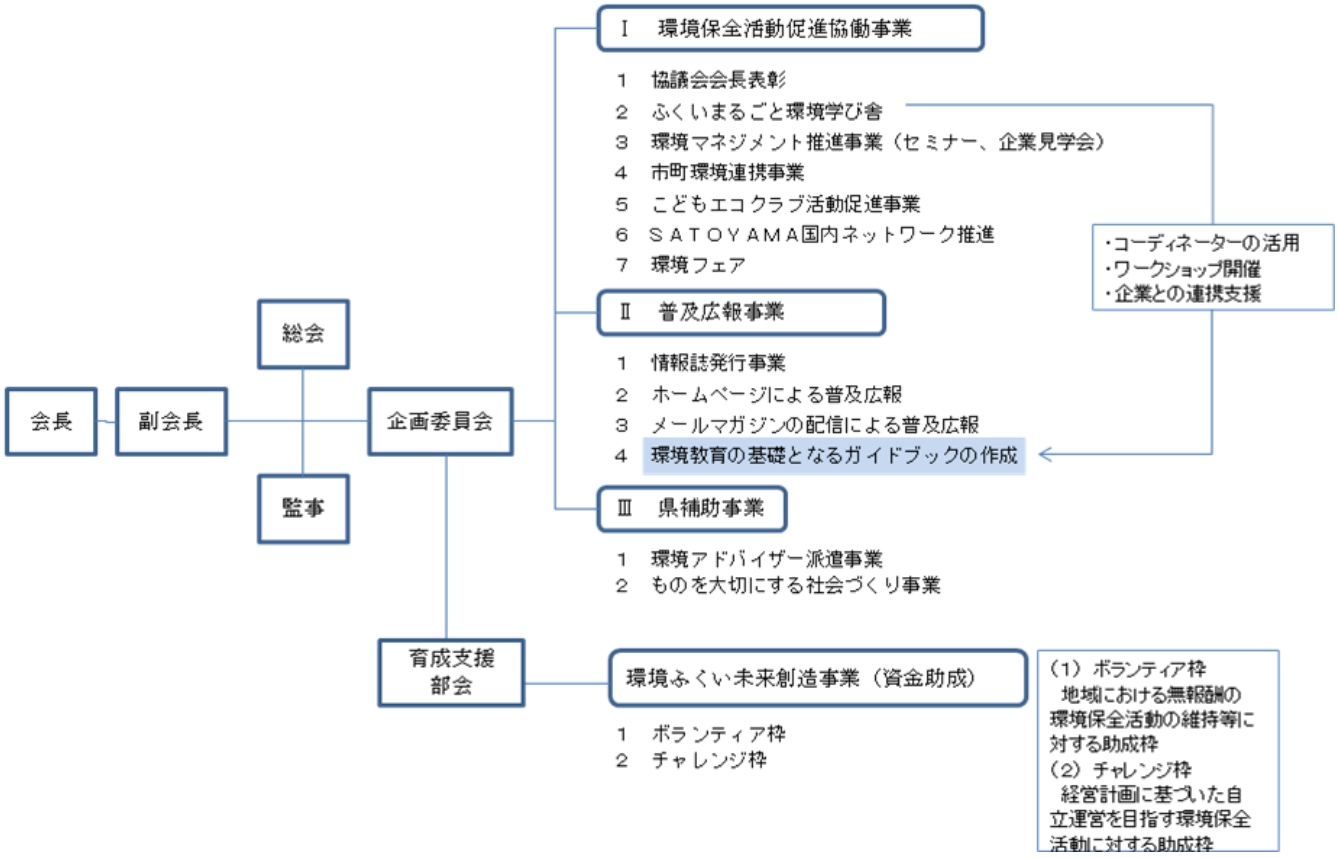
【企画委員会の所掌事項】
- 事業計画および予算等総会に付議すべき事項
- 総会の議決した事項の執行に関する事項

【育成支援部会の所掌事項】
- 環境ふくい未来創造事業の助成対象者の選考
- 環境ふくい未来創造事業の助成対象者の実績報告の評価

育成支援部会の決定事項は、適宜、企画委員会へ報告

4　寄附金の募集

環境ふくい未来創造事業の円滑かつ継続的な実施に向け、企業や団体、県民に対する寄附金の募集は、事務局が行う。



Ⅰ　環境保全活動促進協働事業

1　協議会会長表彰

［内容］　環境保全活動のより一層の推進を図るため、地道に環境保全活動に努められた活動団体について表彰を行う。

［開催時期］　総会時

2　ふくいまるごと環境学び舎

［内容］　企業、団体、個人等との協働、連携強化のためのセミナーや体験活動を実施する。

［開催時期］　通年

3　環境マネジメント推進事業

［内容］　主に事業所の環境管理者等を対象に、先進事例の見学会や基調講演および実践事例発表を実施する。

［開催時期］　１０月～２月

4　市町環境連携事業

［内容］　市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成

することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。

助成要件

〇環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業

〇事業費が５万円超

〇各市町１件の枠

助成額

〇福井市：１０万円、その他の市町：５万円／件

５ こどもエコクラブ活動促進事業

［内容］　こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。

助成額　　壁新聞作成および活動に係る経費の支援　1 万円／クラブ　10 クラブ

６　SATOYAMA 国内ネットワーク推進

［内容］　本県の里山里海湖における生物多様性の保全や利活用の活動を国内のネットワークを通じて県外へアピールする。

７ 環境フェア

［内容］　県民への自然環境問題の周知、循環社会の形成意識の醸成、生物多様性保全意識の定着のため、イベントを通した環境学習の場として環境フェアを開催する。

Ⅱ 普及広報事業

１　情報誌発行事業

［内容］　環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報誌を発行する。

発行回数　１回

発行部数　3,000　部

配 布 先　協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館　等

２ ホームページによる普及広報

［内容］　ホームページや facebook を活用し、お知らせやイベント情報を充実する。また、美しい福井の自然や心に残った環境保全活動等の写真をホームページに投稿するなどして、双方向の普及啓発を行う。

３　メールマガジンの配信による普及広報

［内容］　メールマガジンにより、幅広く環境保全活動情報の提供を行う。

４　環境教育の基礎となるガイドブックの作成【新規】

［内容］　福井の子どもたちに体験させたい５０の項目を設定し、環境教育の基礎となるガイドブックを作成して広報、推進していく。

発行部数 8,000 部

配 布 先　保育園、幼稚園、小学校、環境教育体験施設　等

Ⅲ 県補助事業

１ 環境アドバイザー派遣事業

［内容］　事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会へ講師（環境アドバイザー）を派遣する。

２ ものを大切にする社会づくり事業

［内容］　壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取組みを実施する。

(1)古本市、おもちゃの病院、おもちゃドクター養成講座、修理工房　などの開催

(2)おもちゃドクターの中から、特に高い修理技術や知識を持ったおもちゃマイスターを育成

(3)新たなおもちゃ修理グループの設立

(4)幼稚園等での古着の譲渡会の開催

(5)修理店やフリーマーケットの開催情報をホームページ等で提供

Ⅳ環境ふくい未来創造事業【新規】

［内容］　県民･事業者から提供された資金により、『里山里海湖の研究・活用プロジェクト』『地球温暖化対策推進プロジェクト』『ものを大切にする社会づくり強化プロジェクト』『「水を守る」プロジェクト』『環境教育推進プロジェクト』に関連した実践活動へ助成する。

○環境ふくい推進協議会の会員であることを助成要件とする。

○ボランティア枠とチャレンジ枠を設ける。

・ボランティア枠（地域における無報酬の環境保全活動の維持等に対する助成）

・チャレンジ枠（経営計画に基づいた自立運営を目指す環境保全活動に対する助成）

○団体の育成支援に重点をおいた育成支援部会を設置する。

育成支援部会の役割

・助成先の採択時の審査

・活動に関する助言

・年度終了後の資金助成団体の活動報告会での評価

Ⅴ 会議等

下記のとおり会議を開催する。

１　総会

内　　容　総 会：平成 26 年度事業報告および収支決算報告について
　　平成 27 年度事業計画（案）および収支予算（案）について
　　講演会

２ 役員会

内　　容　総会提出議案について

３　企画委員会（4 回程度開催予定）

４　育成支援部会（2 回程度開催予定）